

有機物補給だけじゃない

緑肥は“根”で 土を変える。

緑肥のことを、動画で解説中。
右のコードから今すぐチェック



01 作土層の増大と 養分回収

緑肥の根が硬い耕盤層まで伸び、作土層を広げるとともに、地下に溶脱した養分を吸い上げる。



02 水はけが改善する

根が枯れたあとは、そのまま空気と水の通り道に。



03 機能性緑肥の栽培で、 病害虫の被害を軽減する



根にコブがなく健全な状態に

第74巻第4号（通巻717号）

牧草と園芸/2026年10月 秋季号（令和8年10月1日発行） 目次

□ [広告] 緑肥は“根”で土を変える。/目次	表 2
□ [技術紹介] 水田2年3作体系の水稲「なついろ」栽培におけるヘアリーベッチを活用した窒素無施肥栽培技術の検討	[大野 鉄平、堂本 晶子] 1
□ [研究紹介] 発酵TMRによる搾乳牛からのメタン排出抑制について	[福馬 敬紘、小林 純子] 6
□ [技術紹介] ラウンドアップマックスロードを活用した、畜舎周り、飼料畑の雑草管理	[清水 友] 12
□ [事例紹介] 北海道及び東北地方における難防除雑草ワルナスビの総合的防除実証事例	[佐藤 尚親、木子 絢葉、神戸 俊光] 17
□ [品種紹介] まだ間に合う！秋作ムギ類のご紹介	[石井健太郎] 22
□ [技術紹介] 【関東地方向け】トウモロコシ「スノーデント凄夏（品種SM6343）」、イタリアンライグラス「品種たちモン」、エンバク「品種夏疾風」を利用した年間作付け体系のご紹介	[鹿島日向子、佐藤奈緒、斉藤佳南子] 26
□ [広告] 作物の生育全般をサポートする植物活力資材のご紹介	33
□ [広告] 北海道向け飼料用トウモロコシのご紹介	表 4



秋の富士山麓